



静岡県地方版  
第363号  
2022-3-15

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
〒427-0034  
静岡県島田市伊太  
1301-18早崎方  
TEL・FAX  
0547(36)4014

私たちの  
運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

一、治安維持法体制の復活に反対する

一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを

認めること

一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

## 国賠同盟の真価が問われる重大な情勢

県本部理事 山田 俊廣

県本部副会長の花井征二さんが先月27日に逝去されました。彼とは専従活動家として長年ともに歩み、国賠同盟ではこれから共にの矢先でした。ご冥福を祈りし、志を引き継いで頑張る決意です。

ロシアのウクライナへの残虐な武力攻撃開始以来、怒りで体が震える日々を過ごしています。プーチンとロシア政府の大国主義、覇権主義まみれの野望は、他国の領土を平然と踏みじり、ウクライナの人々の命を奪っている。学校、病院、庁舎、民間住宅など、無差別攻撃で殺し、破壊尽くす残虐な侵略戦争です。幼い子供が「怖い、戦争はいやだ」と訴えている。残虐な光景が日々報道されている。悲しみと怒りが沸き起こります。私はテレビに叫んでいます。「許せない、断じて許せない」と。3月2日、中東遠支部はロシア大使館に抗議文を送信しました。全世界の人々が「ロシアはウクライナから即時撤退せよ」と叫び、ロシア国民も政府の弾圧に抗して各

「戦争は辞める」の声をあげています。国連緊急特別会合では「国際法と国連憲章違反」と、ロシアへの非難決議が圧倒的多数で採択されました。

プーチンは、「核先制使用」をも公言。これは人類と世界の人々への「悪の挑戦」です。世論が、運動が、たかいたが、平和を生み出す力です。世界中で「ロシアは侵略をやめろ」「国連憲章を守れ」の声を広げ、プーチン政権を包囲することだと思えます。唯一の被爆国、非核三原則が国是である日本で、プーチン同様の「核共有発言」で核武装を公言する安倍元首相や維新の会の発言は断じて許せません。

国賠同盟は創立以来、「ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために」「平和・民主・人権の21世紀を目指します」の旗を掲げ、「日本政府は侵略戦争を認め、すべての犠牲者に謝罪と賠償を」とたたかってきています。国賠同盟の真価が問われる重大な情勢です。みんなで一步の活動を一層強めていきたいと考えています。

(中東遠支部長・やまだ としひろ)

### 第三回県本部理事会を開催

3月8日、静岡国労会館において理事11人の参加のもとに第3回県本部理事会を開催しました。

最初に江川佐一会長が開会あいさつ。ロシアのウクライナ侵略を糾弾するとともに、プーチン大統領が「核」をちらつかせて威嚇するもとの、核兵器廃絶に一層力を尽くすことの重要性を訴えました。

続いて山田巖副会長が情勢報告、早崎末浩事務局長が活動のまとめと当面の課題について報告しました。

情勢報告では、①ロシアのウクライナ侵略について②憲法



をめぐる“草の根”の対決について③新型コロナウイルス対策について④県内情勢について、それぞれ行われました。ウクライナ侵略に対しては、世界がロシアを

包囲―「ロシア非難」の決議に国連加盟国の7割を超す141カ国が賛成、ロシア軍の「即時、完全、無条件撤退」を求めています。しかし、ロシア軍は原発を攻撃し、病院や住宅など無差別爆撃をすすめ、プーチン大統領が、核戦力の「特別態勢」を命令するもとの重大な局面が続いています。

日本国内では、このような事態をも利用して自民党は改憲の動きを強めています。また安倍元首相の「核共有」の発言や、それを後押しする維新の会の行動で核兵器廃絶と逆行する危険な動きも強まっており、「9条改憲ノ―全国市民アクション」が呼びかける「憲法改悪を許さない全国署名」のとりくみなどとの正面对決となっています。

当面の活動は、会員拡大や請願署名などです。

### 劇映画「わが青春つきるとも」

#### 上映会のとりくみの中で会員拡大も

県下最初の上映会が4月23日(土)の午後と夜、島田市のプラザおおるり大会議室で開催されます。

2月19日に島田市の六合公民館で開催された上映実行委員会には10人が参加。国賠同盟中央副会長の若山晴史氏が「伊藤千代子の時代と現代」と題した分りやすい話をしてくれ、治安維持法が今にも続いている問題や国賠同盟の運動の必要性を深くつかみました。

### 私と国賠同盟

志太榛原支部 中川 優美

二月、まだ冷たい風の吹く寒い朝、私は空き家となつていゝる実家を訪れると、玄関のコンクリートの裂け目に地しぼりが咲いているのを見つけました。そしてこの雑草に今日は心惹かれてじつとみつめていました。

「時代の証言者・伊藤千代子」という本の中の千代子の手紙を思い出しました。治安維持法の犠牲者となり、市ヶ谷刑務所に拘留されていた千代子は、獄窓から見える地しぼりを観察し「命あるものはみんなあらん限り生きようとしている」と、この雑草にことよせて強く生きる決意をしています。

この伊藤千代子の生涯が映画「わが青春つきるとも」として四月から各地で上映されます。この事を知って、私は映画看板をつくってみました。一畳ほどの大きさですが、手書きの看板が出来る予定です。各地の上映会場や宣伝会議でも活用していただければと思います。

(島田市・なかがわ まさよし)

そして、この実行委員会に参加していた20才の青年が呼びかけに応えて国賠同盟に快く入会してくれました。

### 国会請願行動めざし請願署名の促進を

5月11日に予定されている国会請願行動をめざして国賠同盟の請願署名の促進をはかりましょう。目標を実現していくためには全会員のとりくみにしていくことがどうしても必要です。4月末をメドに一会員が一枚(5筆)は集めましょう。署名用紙が手元にな場合は、支部か県本部事務局に連絡下さい。個人署名とともに団体署名にも広くとりくみましょう。

### 国際女性デー県集会でも侵略抗議決議

3月5日、40人余が参加したあざれあをメイン会場にオンラインで開催された22年国際女性デー静岡県集会でも「ロシアのウクライナ侵略に抗議し、即時撤退を求める特別決議」が採択されました。

### 訃報

◇清水支部・花井征二さん、2月27日死去、78歳。

県本部副会長、清水民主商工会常任相談役、元静岡県議(6期)、元共産党県常任委員。

ご冥福をお祈り致します。

会員拡大と国会請願署名到達

2022・3・8現在

支部名	会員拡大					国会請願署名							
	目標	1月到達	増減	現在到達	うち夫婦会員	団体目標	1月到達	増分	現在到達	個人目標	1月到達	増分	現在到達
伊豆	27	22		22	6	50	5	+1	6	350	20	+14	34
沼駿	60	53		53	12	60	7	+4	11	800	45	+10	55
岳南	25	19		19	6	40	3	+12	15	350	29	+35	64
清水	45	34	-1	33	8	60	11		11	1,100	108	+485	593
静岡	45	36		36	2	80	3		3	500	25	+47	72
志太榛原	130	124	+1	125	34	50	13	+5	18	400	114	+35	149
中東遠	95	90	+1	91	12	50	21	+10	31	400	140	+11	151
西部	73	65		65	2	80	3	+6	9	750	57	+15	72
県本部	-	-		-		30	14		14	350	0		0
合計	500	443	+2-1	444	82	500	80	+38	118	5,000	538	+652	1,190

しずおか同盟文芸

※※ 短歌 ※※

御前崎の トーチカ跡に 桜植え  
咲くたび忘るなど 平和への願い

大戦後の 世界の荒廃 癒しくれし  
ウクライナ民族の 灯は消さすまじ

世界平和へ 戦後婦人らでキエフへと  
手縫い浴衣や 友好贈りぬ

モデルナを 開設所にて 接種受け  
現場の苦闘 深く学べり

静岡 松浦美智世

編集後記

▼ロシアのウクライナ侵略はどんな言い訳をしても許されるもの  
ではありません。日々映し出される映像は目を覆いたくなる  
事態です。しかしこの事実をロシア国民に見せまいとする  
プーチン政権、戦争反対の国内の声を弾圧しています。

▼戦争遂行者が国民の声を恐れ、真実を隠そうとするのはいつ  
も同じ。戦前の日本もそうでした。これに抗する闘いは否応  
なく続きます。われわれ国賠同盟もその一翼です。 S・H

